

令和8年度

広川町農業用廃プラスチック・ビニール（廃プラ）の回収について

- ◆ビニールハウス等で使用し古くなった農業用ビニールは、法律で産業廃棄物と定められています。使用者個人が責任を持って正しく処理をしなければなりません。
（野外焼却・不法投棄を行うと厳しく罰せられます）
- ◆廃プラを適正に処理することで、資源としてリサイクルできます。当協議会では、環境保全と資源の有効利用のため下記のとおり回収作業を実施します。
- ◆広川町で出た廃プラの全量回収・リサイクルにご理解、ご協力をお願い致します。

1、回収日

回収日	回収対象
令和8年10月15日（木）	（A品）ビニール・（B品）ポリ
11月11日（水）	（A品）ビニール・（B品）ポリ
令和9年 1月14日（木）	（A品）ビニール・（B品）ポリ
1月21日（木）	（C品）その他雑品

※回収日以外は受付できません。

2、回収時間 午前8時30分～11時30分

3、回収場所 JAふくおか八女 上広川選果場

4、処理費用（税込み）

（A品）ビニール	（B品）ポリ	（C品）その他
50.5円/kg	50.5円/kg	50.5円/kg

※処理料金の一部をJAと広川町で助成します。

5、持参品 印鑑をお持ちください。

6、回収方法

- ◆ 搬入は、上広川選果場の廃プラ回収誘導係の指示に従って下さい。
- ◆ 搬送は、トラックに分類ごとに積み込んで下さい。
（裏面の詳細にて分類表・注意事項を厳守して下さい）
- ◆ 農業空容器（C品）のみ持ち込まれる方は回収誘導係に申し出てください。（計量無）
- ◆ 法規定のため運搬車両の両ドアに「産業廃棄物収集運搬中」の表示をして下さい。
※「産業廃棄物収集運搬中」の表示（紙）はJA広川地区センターで準備しております。
※ マグネットシール（表示）は広川地区センター窓口で購入して下さい。（数量限定）

広川町農業用廃プラスチック適正処理推進協議会

【広川町・JAふくおか八女・生産部会・農政区・田中農園(株)・(株)ハラダ・山下種苗(株)・八女園芸工業(株)】

事務局：JAふくおか八女広川地区センター ☎0943-32-0124

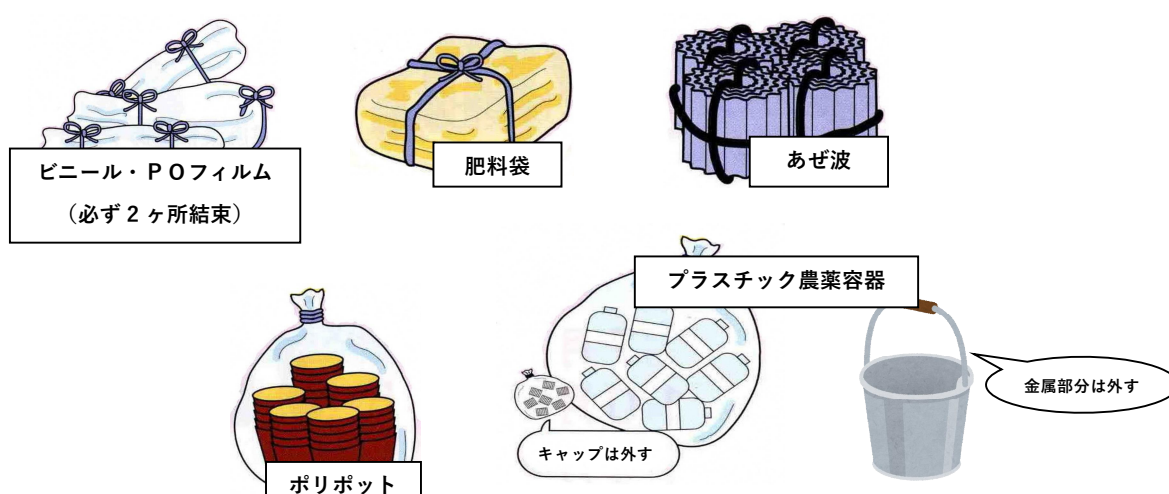
広川町役場産業課農政係

☎0943-32-1841

◆積荷は必ず自分で降ろして下さい。

◆注意事項は必ず守って下さい。守られてない場合は、やり直しや持ち帰っていただきます。

<分類表・注意事項>

材 質	分類	持ち込みの注意事項
(A品) 農業用 廃ビニール	① 「農ビ」と記載があるもの ② 農ビトンネルはハトメ・紐を外す	◆ 絶対に異なる分類が混ざらないように、種類ごとに必ず結束して下さい。 ◆ トンネル(農ビ)のハトメは取り外して下さい。※ハトメはC品にて回収 ◆ 農ビが焼けたり、劣化がひどい物はC品になります。 ◆ 肥料袋の中には肥料袋以外の物はいれないで下さい。
(B品) 農業用 廃ポリ	① 「農PO・ノーポリ」と記載があるもの ② マルチ(白、黒、ツイン、グリーン、シルバー) ③ 肥料袋 (ポリのみ) ④ ポリトンネルは紐のみ外す(ハトメはそのまま OK)	◆ 灌水配管、塩ビパイプは適当な長さ(1m以内)に必ず切断し、2ヶ所を結束して下さい。 ◆ 苗箱は20枚程度に重ね、2か所を結束して下さい。 ◆ 育苗ポットは土を落とし、重ねて袋に入れて下さい。 ◆ 消毒タンクは適切な広さ(1m以内)に切断し、必ず重ねて結束して下さい。 ◆ コンテナ、カゴは、切断し重ねて結束して下さい。(取っ手が金属の場合は取り除く) ◆ 畔波・エスター線・噴霧器ホースは、ほどけないように結束して下さい。 ◆ 農薬ボトル(C品)は、キャップを外し、中を洗浄して持ち込んで下さい。(計量無) ◆ 農薬プラ容器(C品)は、金属部を外し、中を洗浄後、重ねて持ち込んで下さい。(計量無)
(C品) 農業用 その他廃プラ	① ブルーシート ⑯ 空フレコン ② 寒冷紗 ⑰ 苗箱 ③ 牧草シート ⑱ 畔シート ④ 網・ネット類 ⑲ バンド ⑤ サイロラップ ⑳ 畔波板 ⑥ コンテナ ㉑ タニシート ⑦ 農薬ボトル(空) ㉒ 肥料袋(ポリ以外) ⑧ パッカー ㉓ ヒモ類 ⑨ 塩ビパイプ ㉔ 塩ビ系シート、など ⑩ 育苗ポット ⑪ 育苗ポットトレー 廃プラは基本分別を行いフ ⑫ 消毒タンク レコンに入れる作業をして ⑬ 灌水チューブ いただきます。 ⑭ パオパオ ⑮ 遮光ネット	 ビニール・POフィルム (必ず2ヶ所結束) 肥料袋 あぜ波 ポリポット プラスチック農薬容器 キャップは外す 金属部分は外す

◆持ち込み禁止品・・・金属・木材・ガラス・一般家庭ゴミ・ゴム(ファンベルト、タイヤ類)・ビールケース・軽油、灯油等で使用したポリタンク